



◆6月のCP市場動向

6月末のCP市場残高は23兆1,053億円と前月比8,135億円減少した。前年同月比では3,613億円の減少となった。発行市場は、電気機器や卸売業で大型の発行案件があったが、四半期末の有利子負債の圧縮目的から、月末にかけて残高が減少した。新規発行期間については、前月に引続き、日本銀行の金融政策変更を意識した投資家が7月の金融政策決定会合を越える期日の発行案件に対する金利目線を上げたことを受け、発行体が短い期間での発行を選好した。

業種別残高では、金融機関は3兆5,546億円（前月比+45億円）、ABCPは1兆8,872億円（同+3,880億円）とそれぞれ増加した。一方、一般事業法人は7兆374億円（前月比▲5,669億円）、その他金融は10兆6,261億円（同▲6,391億円）、と減少した。発行レートは、a-1+相当・期間1か月程度の銘柄で、0.101%~0.200%程度となった。

注：「一般事業法人」=事業法人からその他金融を除いたもの

【業態別残高内訳】

(単位：億円)

業 態	6月末残高	5月末残高	増 減
一般事業法人	70,374	76,043	-5,669
その他金融	106,261	112,652	-6,391
金融機関	35,546	35,501	45
政府系金融	0	0	0
銀行等	4,412	4,412	0
証券	31,134	31,089	45
ABCP	18,872	14,992	3,880
計	231,053	239,188	-8,135

(注：買入消却分含む)

(出所：証券保管振替機構)

【格付け別の発行レート】

格 付	1か月	2か月	3か月
a-1+（一般事業法人）	0.104% ~ 0.135%	0.125% ~ 0.220%	0.185% ~ 0.240%
a-1（一般事業法人）	0.105% ~ 0.190%	0.140% ~ 0.189%	0.162% ~ 0.270%
a-1+（リース銘柄）	0.120% ~ 0.200%	0.140% ~ 0.250%	0.200% ~ 0.287%
a-1（リース銘柄）	0.109% ~ 0.230%	0.137% ~ 0.290%	0.210% ~ 0.298%
a-2	0.289% ~ 0.340%	0.250% ~ ——	0.193% ~ 0.380%

「CP 等買入オペ実績」

買入オペ残高は 6 月末時点で 2 兆 665 億円となっている。

(単位：億円)

実施日	実行日	オファー金額	応札額	落札額	案分・全取	平均落札	案分比率
6月11日	6月14日	3,000	4,500	3,000	0.158%	0.186%	25.0%
6月25日	6月28日	3,000	6,250	2,995	0.167%	0.184%	68.8%

(出所：日本銀行)

「短期社債登録状況」

登録：マルハニチロ

	4月末	5月末	6月末
登録企業数	549	548	549
増減	0	▲1	1

(出所：証券保管振替機構)

「CP 現先市場」

現先 (S/N) レートは運用ニーズ変わらず、0.03%~0.05%での出会いとなっていた。

◆7月のCP市場動向

7月のCP発行市場は、四半期末明けの発行再開により月初から残高が増加することが見込まれる。発行レートは発行期間に応じてばらつきが見込まれ、1か月物の発行案件は7月末の決定会合を越えることから、発行日が7月末の決定会合に近づくにつれて発行レートは6月の発行目線だった0.101%台から上昇していくと予想されるほか、3か月以上の銘柄では金融政策修正の動向を睨みながらレート上昇余地を探る展開が予想される。

「CP 等買入オペ」

CP 等買入オペは、11日と26日でそれぞれ3,000億円、合計6,000億円のオファー予定となっている一方、8月は月間ベースの買入額が2,000億円の減額(月1回・4,000億円)となった。7月オファー分は、四半期末明けの発行再開や8月以降のCP等買入オペの変更内容を意識したディーラーの応札ニーズの高まりから、案分レートが上昇する展開を予想する。(なお、11日オファー分については、前回オファー分(6/25)と比較して、応札額は8,404億円に増加し、案分レート(0.191%)、平均レート(0.200%)はともに上昇した。)

「CP 現先市場」

CP 現先レートは、0.04%~0.07%近辺での出会いを予想する。

* 参考資料

【6月末発行残高 上位10社】

(単位：億円)

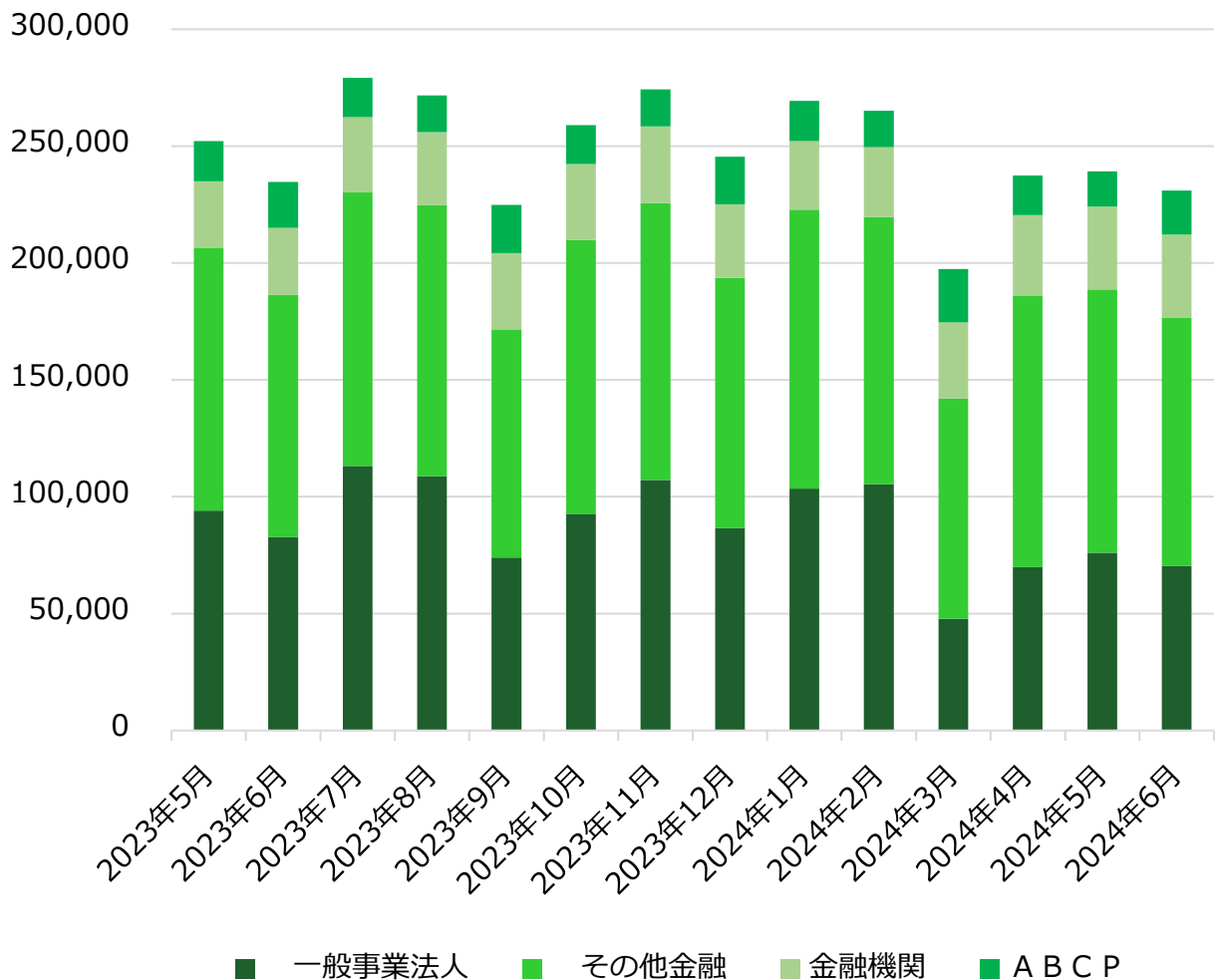
	発行企業名	6月末残高	5月末残高
1	NTT・TCリース	9,655	9,485
2	三菱HCキャピタル	8,220	7,740
3	コンチェルト・レシーバブルズ・コーポレーション	7,492	6,879
4	NTTファイナンス	6,625	15,770
5	三井住友ファイナンス&リース	6,340	6,520
6	みずほ証券	6,190	5,940
7	SMBC日興証券	6,070	6,405
8	三井住友カード	6,000	5,950
9	みずほリース	5,450	5,355
10	J A三井リース	5,400	5,800

(出所：証券保管振替機構)

【短期社債市場残高】

(2023年5月～2024年6月)

(単位：億円)



(出所：証券保管振替機構より当社作成)

本資料は投資環境等に関する情報提供を目的として作成したものです。本資料は投資勧誘を目的とするものではありません。

有価証券等の取引には、リスクが伴います。投資についての最終決定は、投資家ご自身の判断と責任においてなされるようお願いいたします。当社は、いかなる投資の妥当性についても保証するものではありません。

記載された意見や予測等は作成時点のものであり、正確性、完全性を保証するものではなく、今後予告なく変更されることがあります。

上田八木短資株式会社

登録金融機関 近畿財務局長（登金）第 243 号

東京本社 〒103-0022 東京都中央区日本橋室町 1 丁目 2 番 3 号 TEL : 03-3270-1711（代表）

大阪本社 〒541-0043 大阪府大阪市中央区高麗橋 2 丁目 4 番 2 号 TEL : 06-6202-5551（代表）

加入協会 日本証券業協会